

満たされた状態であること

生徒指導主事 神谷 晃正

学校は「小さな社会」と言われることがあります。子供たちは、その「小さな社会」の中で、体験を通して協働する力や現状を改善する力を養っていきます。様々な問題が挙げられる昨今、「ウェルビーイング」が注目されています。「ウェルビーイング」とは、心も身体も社会的にも“満たされた状態”であることを指し、実感としての幸せ、心の豊かさなどを表す言葉です。富山県でもウェルビーイングの向上が重点課題として掲げられています。富山県ウェルビーイング推進課のホームページに、このようなことが書かれています。「ウェルビーイングは、一人ひとりの気持ちや実感を大切にする概念です。何をしている時の自分が好きですか？ずっと大切にしていることは何でしょうか？自分にとっての生きがいがありますか？心安らぐ居場所がありますか？・・・。」

私は、この内容を読んで、改めて自分が子供たちに対してどう支援できているのだろうと考えました。自分のことを好きになれる支援ができているだろうか、学校で楽しく過ごせる支援ができているだろうか、学校は安心できる場所になっているだろうか・・・この先を考えて、どうしたら“満たされた状態”でいられるのだろうかと想像しました。

学校という「小さな社会」の中では、一人ひとりが「やらなければ」進んでいかなないことがあります。「やらなければいけないこと」は結果が出るので、できたことを認めやすいです。しかし、学習で問題が解けた、テストで点数が取れた、指示されたことを忘れずできたなど、できたことが認められるだけで“満たされた状態”になるのでしょうか。

私は、「あなたは〇〇が好きで、〇〇がしたいのですね。すてきですね。」と自分の素直な存在が認められるような居場所づくりが大切なのではないかと考えます。子供の時期は「精神的」に得られているものが大切になると思います。そこで得られたものがその子供の「自己存在感」になり「自己有用感」につながっているのだと思います。

難しいことかもしれませんが、社会の中や学校の中、地域や家庭の中で「ウェルビーイング」を大切に生活し、みんなが“満たされた状態”でいることを目指していきたいと思います。

8月の行事予定

3日(木) 5, 6年立山登山(～4日)	25日(金) アルミ缶回収
5日(土) とやま科学オリンピック	誕生会食 子供会総会
10日(木) 集金振替日	28日(月) 8年「社会に学ぶ14歳の挑戦」 (～9/1)
13日(日) 学校閉庁日(～17日)	29日(火) 子供会委員会
20日(日) 育成会親子環境整備	31日(木) 3, 4年砺波少年自然の家 宿泊学習(～9/1)
21日(月) 始業式 給食開始(前期課程のみ) 7～9年利賀芸術鑑賞会	 プール・体育館開放日
22日(火) 発育測定 「14歳の挑戦」指導ボランティア 及び保護者合同会議	7月31日(月)、8月1日(火) 8月2日(火)、8月7日(月) 8月8日(火)、8月10日(木)



- ・第19回南砺市民体育大会バドミントン競技
中学男子シングルス 1位
中学男子ダブルス 1位
- ・砺波地区中学校総合選手権大会 バドミントン競技
男子団体 1位
男子ダブルス 1位
2位
男子シングルス 1位

- ・若葉旗・ひまわりほ一むカップ争奪第39回石川県ジュニアサッカー大会
1位 ツエーゲン金沢
- ・しゃくなげ賞 第17回南砺市少年サッカー大会
優勝 FC.GENIOSART

～子供たちの活動の中から～

「ぐんぐん そだて わたしのやさい」(2年生)



2年生は、生活科の学習で自分の好きな野菜とミニトマトを育てています。5月当初に苗を植えました。手のひらにのるくらい小さな苗を見た子供たちからは、「本当に大きな野菜ができるのかな」「どこから実がでてくるのかな」といった声が聞こえていました。子供たちは、収穫した野菜で野菜パーティーを行うことを楽しみにしながら、大きくておいしい野菜を育てる方法をタブレット端末で調べたり、お家の人に聞いたりしながら、水やりや観察を続けてきました。休み時間や放課後には、「肥料をあげて、水やりをします。」「欠席した友達の野菜にも水をあげてきました。」と、意欲的に世話をする姿が多く見られます。また、朝の水やりを終えると、いつも新しい発見を交えながら「みんなにしらせたいなBOX」に野菜の成長を書いて報告してくれます。



毎日の水やりや観察で、野菜も自分たちと同じように生きていることに気付いた子供たちには、単なる身近な野菜ではなく、「ぼく・私の野菜」という愛着あるものへと変化していったことがうかがえます。野菜の生長と共に、子供たちが着々と成長していることに頼もしさも感じます。

まもなく、野菜の収穫を迎える子供たち。約3ヶ月の取り組みをしっかりと振り返りながら、収穫に向けた準備を進めていきます。

後期子供会役員選挙・認証式



6月28日(水)に後期子供会役員選挙を行いました。立会演説会では、7～9年生の候補者4名とその応援弁士が、それぞれの公約について伝えました。4年生以上は、その熱い思いをオンラインで視聴した後、実際の選挙で使われている投票箱に投票しました。



6月30日(金)には、当選した4名に、子供会役員認証式で当選証書と任命証が手渡されました。今回当選した役員4名を中心として、全校の子供たちで南砺つばき学舎をより一層発展させていってほしいと思います。

